



## 仕事・職業について調べるには

### 1. まずは調べるためのキーワードを集めよう

仕事 職業 職場体験・インターンシップ 社会科見学 資格  
検定 就職 起業 働く 農業 工業 生産業 建築・土木  
食品 医療 福祉 教育 伝統工芸 法律 金融 サービス  
さまざまな仕事・職業の名前など



### 2. 集めたキーワードについて参考図書（辞書や事典）で調べてみよう

（参考図書は、みんなが調べるための辞書・事典なので、貸出はできません。）

『総合百科事典ポプラディア』 ポプラ社 2011 （031/R/109）

「仕事」と「職業」の違いなど、言葉の意味をくわしく調べることができます。

1で集めたキーワードについて調べてみると、さらに関連する事柄を知ることができます。

『進路・将来を考える 中高生のためのブックガイド』

日外アソシエーツ 2016 （028/09R/27）

進路や将来を考える上で役立つ本が「仕事・職業を知る」「進路・進学先を選ぶ」などのテーマ別に選んであります。キーワードをもとに掲載している本を探すことのできる「キーワード索引」が巻末にあります。

### 3. いろいろな仕事・職業や資格を紹介している本を見てみよう

どのような仕事・職業や資格があるのか知りたいときには、こんな本を見てみましょう。

『中学生・高校生の仕事ガイド』

進路情報研究会／編 桐書房 （年刊） （366/29/300）

仕事内容、その職業に就くためにはどのように勉強をしたら良いのかを知ることができます。それぞれの職業に就くための専門学校・大学の選び方も書いてあります。巻末の索引で、仕事や資格を検索することもできます。

### 『最新最強の資格の取り方・選び方全ガイド』

成美堂出版編集部／編 成美堂出版 (年刊) (366/29/463)

国家資格や民間団体が定めた資格、スポーツや趣味のライセンス、「ご当地検定」など、様々な資格の受験資格、難易度の目安、主な取得方法などが紹介してあります。中高生でもとれる資格をまとめた索引もあります。

### 『仕事のカatalog 「なりたい自分」を見つける! 1600職種適職ナビゲーター』

自由国民社 2018 (366/29/526)

「プロスノーボーダー」や「野菜ソムリエ」など他の本には載っていないような職種もあり、職種ごとに必要な学歴や資格が紹介してあります。巻末に索引があります。

### 『漫画家たちが描いた仕事-プロフェッショナル-』(全7巻)

中野 晴行／監修 金の星社 2016 (366/29/522)

手塚治虫の「ブラックジャック」など、いのちと向き合う仕事を取り上げた漫画作品を紹介しています。職業ガイドや読書案内も掲載。ほかにも「自然とかかわる仕事」「おもてなしの仕事」など、テーマ別に全部で7冊あります。

### 『10年後に失敗しない未来予想図』

森永 卓郎・御旅屋 尚文／監修 神宮館 2016 (365//259)

将来を見据えた学校選びから、職業探し、就職した後の社会人生活に必要な知識、家庭生活の常識、定年後のシニアライフなど、この1冊で将来の様々なことを紹介しています。

### 『10代のための仕事図鑑 未来の入り口に立つ君へ』

大泉書店編集部／編 大泉書店 2017 (366/29/539)

361種類の仕事について、「人を美しく豊かにする仕事」や「技を極めて伝統を受け継ぐ仕事」など12の章に分けて紹介しています。仕事内容、仕事に就くために必要な資格、学歴などを紹介しているほか、「1着の服ができるまで」といった内容でその過程で携わっている職業を紹介するコーナーもあります。

### 『もっとやりたい仕事がある!』

池上 彰／著・監修 小学館 2017 (366/29/285)

様々な仕事について、内容や仕事に就くための方法、その仕事に関連する別の仕事などを紹介しています。自分の適性・適職が分かるエニアグラムや各章の最後に仕事に関する池上彰氏の解説も収録しています。

## 4. 自分の好きなことから探してみよう

自分が好きなことがどのような仕事に結びつくか調べてみましょう。

### 『大人になったらしたい仕事』

朝日中高生新聞編集部／編 朝日学生新聞社 2017 (366/29/547)

子どものころの好きだったことを仕事に結びつけた35人のインタビューを紹介しています。宇宙ステーションの管制を行う「フライトディレクタ」や、「スーパーコンピュー

ターの研究者」などめずらしい仕事の紹介もあります。

『新13歳のハローワーク』 村上 龍／著 幻冬舎 2010 (366/29/375)

好きな教科や興味のある事で、仕事を調べることができます。たとえば、星や宇宙を見るのが好きな人には、宇宙飛行士・NASAで働く・天文台で働く・プラネタリウムで働く・占星術師・天文雑誌編集者などが紹介されています。また、教科以外に「休み時間、放課後、学校行事が好き」「何も好きじゃない」の項目もあります。

## 5. 知りたい仕事・職業や資格について、くわしく調べてみよう

興味のあることがわかってきたら、その分野の仕事についてくわしく調べてみましょう。実際に働いている人の話が載っている本を読んでもみるのもおすすめです。

『なるにはBooksシリーズ』 ペリかん社 (366/29/92)

『税理士になるには』『救急救命士になるには』など、その仕事に就くにはどのようにしたらよいか、それぞれ1冊にまとまっています。なりたい職業が具体的に決まっている人におすすめです。

『書店・図書館で働く人たち しごとの現場としくみがわかる!』

戸田 恭子／著 ペリかん社 2016 (024//59)

書店・図書館で働く人たちの中から、書店員、司書などの職業を紹介しています。それぞれ、仕事内容、その仕事に就くためにはどんな学校へ行けばよいのか、どんなところで働くのかが書いてあります。

「しごと場見学!シリーズ」として、他にも商店街、クリニック・薬局などさまざまな仕事場について知ることができます。



青少年と暮らしの交流室の仕事コーナーには、資格や職業の資料を集めた棚があります。このパスファインダーで紹介している資料の請求記号に (366/29/92) のように \_\_\_\_\_ がついている資料は、仕事コーナーの「資格・職業」の棚にあります。少し難しい内容の資料もありますが、資格や職業についてもっと詳しく調べたいときには仕事コーナーの「資格・職業」の棚も見てみてください。

## 6. インターネットで調べてみよう

「EduTown あしたね」 <https://ashitane.edutown.jp/> （東京書籍）

職業名からだけでなく、業界名・好きなこと・クラブ活動などから様々な仕事の詳細を調べることができます。“教科書に載っている仕事人”や“名人の仕事”などのコーナーから、現在働いている人のインタビュー記事を読むことができます。

「13歳のハローワーク公式サイト」 <https://www.13hw.com/> （トップアスリート）

このサイトで紹介してある514の職業が一目でわかるマップを使って調べたり、各界で活躍している人のインタビュー記事を読んだりすることができます。また、将来の仕事を考えるときにちょっと役立つ動画を“みんなの仕事チャンネル”というコーナーで見ることができます。



### <調べる時の注意事項>



- ① 本に書いてあることも、インターネットの情報も正確なものとは限りません。必ず、複数の本、ウェブサイトなどで確認しましょう。
- ② 自分が調べた本は、そのタイトルや出版社、出版年を、サイトはURL、見た日などを必ず記録しておきましょう。
- ③ 福岡県立図書館には、調べもの用にインターネット情報を検索できるパソコンがあります。使用する時はカウンターでお尋ねください。

### <仕事・職業や資格に関する注意事項>

- ① ある職業につくために必要な資格の取り方などは、制度の改定などによって変更になることがあります。
- ② 資格を調べるときには、その本が何年に書かれた本なのかを確認し、最新の情報がどうか、その資格を認定している機関などで確認してみましょう。
- ③ 仕事に関する名称・職業名・肩書きなどは、変更されていることもあります。

